

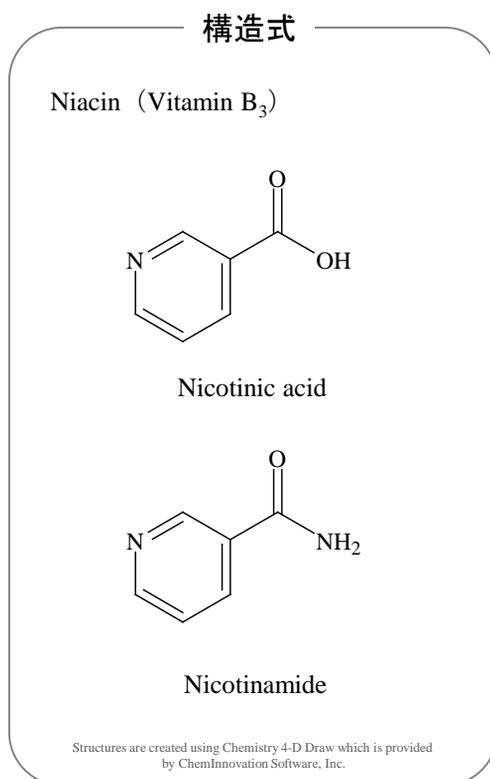
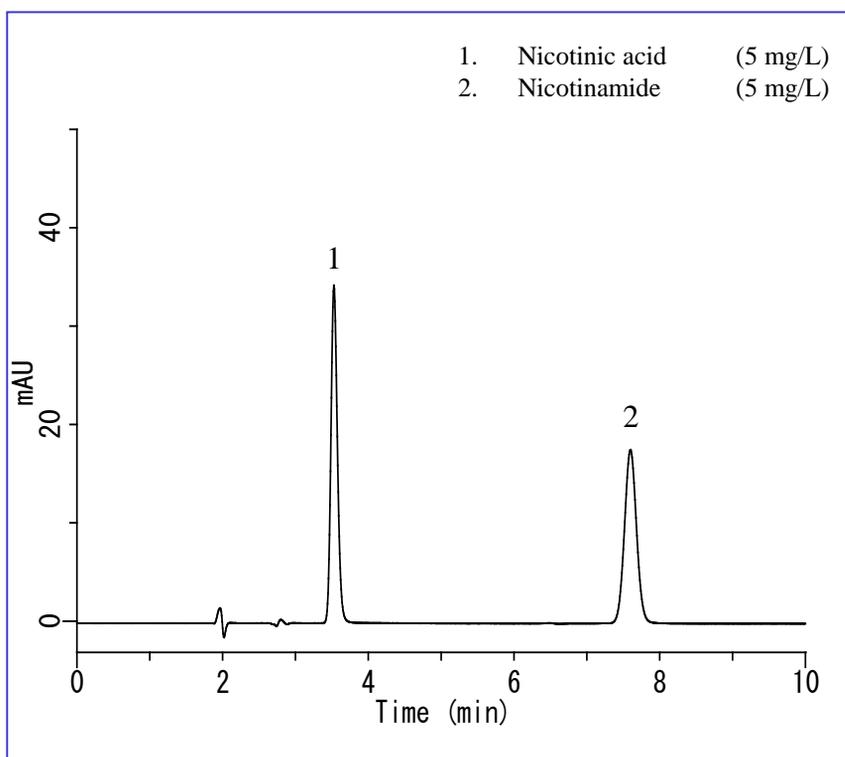
今回は、GL-7400高速液体クロマトグラフィー(HPLC)シリーズを用いた食品中のナイアシン(ビタミンB群のひとつ)の分析をご紹介します。

ナイアシンはニコチン酸とニコチン酸アミドの総称で、これらの誘導体としても存在しています。分析法としては、微生物定量法が感度が優れた方法として知られています。

また、イオンペア法を用いた逆相HPLCを利用することにより、ナイアシンの分離分析が可能とも知られています。食品衛生検査指針にあるHPLC法では、分析カラムとしてInertsil ODS-2が紹介されておりますが、より耐久性があり低圧力であるInertsil ODS-3を使用しても、良好な結果が得られましたので、ご報告します

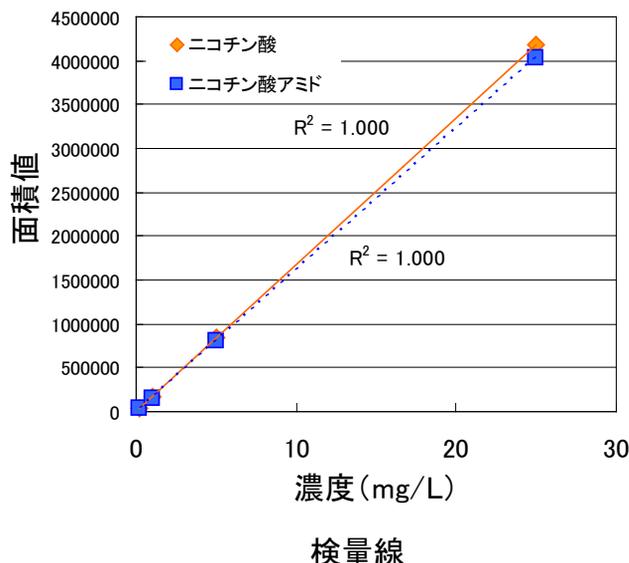
(K.Suzuki)

## 標準液測定例



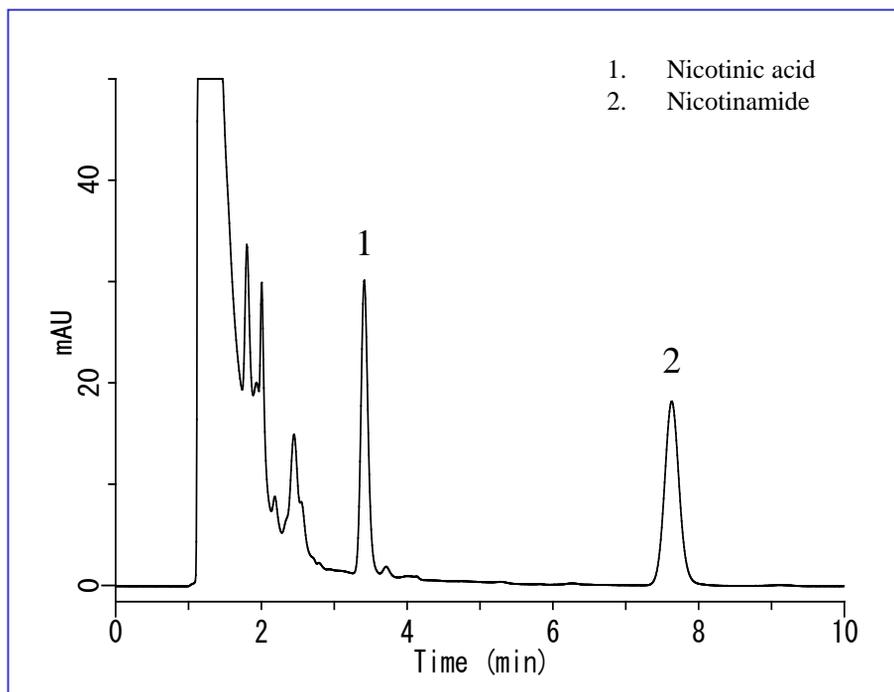
### HPLC条件

- カラム** : Inertsil ODS-3  
(5 $\mu$ m, 150 × 4.6 mm I.D.)
- 溶離液** : A) CH<sub>3</sub>OH  
B) 0.1% CH<sub>3</sub>COOH, 5mM IPCC-06  
(IPCC-06 : Sodium 1-Hexanesulfonate)  
A/B = 7 / 93, v/v  
(Mixed by a gradient mixer)
- 流量** : 1.0 mL/min
- カラム温度** : 40 °C
- 検出** : UV 230 nm
- 注入量** : 20  $\mu$ L



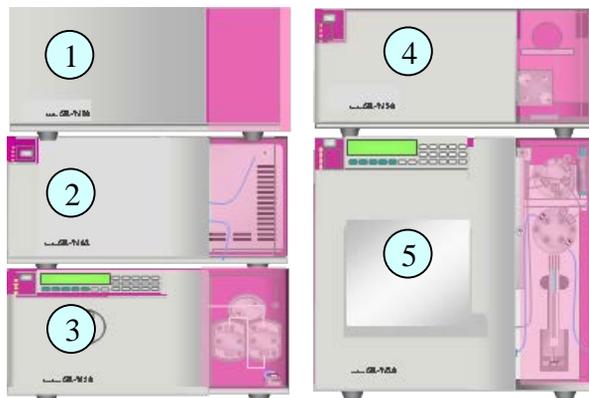
## ほうれん草の分析例

### 前処理例



### 分析装置: GL-7400 シリーズ

| 番号 | 品名        | 型番      |
|----|-----------|---------|
| 1  | キャリアリザーバー | GL-7480 |
| 2  | UV検出器     | GL-7451 |
| 3  | ポンプ       | GL-7410 |
| 2  | カラムオーブン   | GL-7430 |
| 5  | オートサンプラー  | GL-7420 |



HPLCカラム: Inertsil ODS-3 5µm, 150 × 4.6 mm I.D.  
Cat.No. 5020-01731



〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F  
TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお薦めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しても、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行っております。お困りの際には、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く9:00-17:00)

☎ 04-2934-1100 ✉ info@glsc.co.jp



【アプリケーションの検索はこちら】

[https://www.glsc.co.jp/technique/app/app\\_search.html](https://www.glsc.co.jp/technique/app/app_search.html)